****
★☆★☆★ メルマガ 素形材（第３９８号）★☆★☆★　【発行日：2023 年 5 月 26 日】
****

◆◇　本号の目次　◇◆

Ａ．素形材センター事業トピックス【☆●●●】
Ａ-1.「「第３９回素形材産業技術賞」【締切が迫って参りました！：６月２日】
Ａ-2. 素形材技術研修講座「鋳鉄の基礎と応用」　New★
Ａ-3. 素形材技術研修講座「消失模型鋳造法」
Ａ-4. 素形材技術研修講座「球状黒鉛鋳鉄(含む CV 黒鉛鋳鉄)の生産技術」締切迫る！！
Ａ-5. オンライン素形材技術セミナー「役に立つ！！鋳鉄品の品質管理と品質保証」
—品質保証の強化につながる、非破壊試験と評価の技術動向—

Ｂ．素形材センター出版物情報【●☆●●】
Ｂ-1. 月刊誌「素形材」令和 5 年 6 月号（Vol.64,No.6）予告　New★

Ｃ．素形材業界関連ー募集・トピックスー【●●☆●】
Ｃ-1. 第 431 回講習会　New★
「精密工学からものづくりを考える- MEMS/NEMS・ミリマシン-」
【公益社団法人精密工学会】
Ｃ-2. 第 112 回金属プレス加工技術研究会　New★
「せん断加工の現在と未来
ー基礎と将来と現在の課題（バリ・カエリ・そり）への取組みー」
【一般社団法人日本金属プレス工業協会】

Ｃ-3. 令和４年度イノベーション戦略策定事業成果発表会
【一般財団法人機械システム振興協会】
Ｃ-4. 2023 年度粉末冶金講座のご案内　【一般社団法人粉体粉末冶金協会】
Ｃ-5. 第 429 回講習会「熟練者の技能伝承のデジタル化 ～最先端技術から応用事例まで～」
【公益社団法人精密工学会】

Ｄ．素形材産業政策関連ートピックス・募集等ー【●●●☆】
Ｄ-1. 統計　【経産省】New★
Ｄ-2. 国内初！レベル４での自動運転移動サービスが開始されました　【経産省】New★
Ｄ-3. 国内初！自動運転車によるレベル４での運転許可を所得しました　【経産省】New★
Ｄ-4. ストックホルム条約、バーゼル条約及びロッテルダム条約締約国会合が
開催されました　【経産省】New★
Ｄ-5. 英国・化学・イノベーション・技術省との半導体パートナーシップに関する
共同声明を発出しました　【経産省】New★

※※※

受賞テーマ等は、素形材誌、センター・ホームページでの紹介等、色々な場でＰＲさせていただきます。受賞を契機に大きく売り上げを伸ばした製品もあります。一次審査の応募書類は簡単です。この機会に自慢の貴社の技術、あるいは新たなビジネスモデル構築の成果について応募してみませんか。また、皆様の周辺でふさわしい候補テーマがございましたら推薦など、是非ともご協力を賜りますよう、よろしくお願い致します。

【応募のご案内】
https://www.sokeizai.or.jp/pages/46

【応募書類提出期限】
令和５年６月２日(金)　締切延長

【提出先・問合せ先】
一般財団法人 素形材センター 業務部
e-mail:gyoumu@sokeizai.or.jp

∞∞∞

・鋳仕上げの現状と動向
大銑産業(株)　永田功治　氏

令和5年8月3日(木)【第3部　鋳造方案・品質保証と管理・欠陥対策の基礎】
・鋳造方案の考え方
大阪産業大学　杉山　明　氏
・材質管理の基礎
近畿大学　淺野和典　氏
・鋳造欠陥とその防止対策の考え方
シニア教育士　元(株)クボタ　和氣　慎　氏

令和5年8月4日(金)午後　第4部　工場見学　　虹技株式会社

■詳しい内容やお申込みは、こちらをご覧ください。
https://www.sokeizai.or.jp/files/libs/1471/202305231431021620.pdf

【問合せ先】
一般財団法人 素形材センター 企画部
e-mail:kensyu@sokeizai.or.jp

∞∞∞

7月14日(金)　集合型研修講座（大阪府大阪市　新大阪丸ビル）
・塗型(2)塗型剤の特性と塗型による欠陥対策
(株)ツチヨシアクティ　山本康雄　氏
・消失模型鋳造法の実際例（１）
(株)クボタ 恩加島事業センター　安宅　剛　氏
・消失模型鋳造法の実際例（２）
(株)エクセディ鋳造　井丸万司　氏
・工場見学　(株)エクセディ鋳造 消失模型鋳造工場

■詳しい内容やお申込みは、こちらをご覧ください。
https://www.sokeizai.or.jp/files/libs/1466/202305091518365740.pdf

【問合せ先】
一般財団法人 素形材センター 企画部
e-mail:kensyu@sokeizai.or.jp

∞∞∞

・鋳物造り技術へ品質管理手法と統計的手法の活用
小林技術士事務所　小林良紀　氏
・工場見学　(株)ＩＪＴＴ　土浦工場

■詳しい内容やお申込みは、こちらをご覧ください。
https://www.sokeizai.or.jp/files/libs/1453/202304111325502646.pdf

【問合せ先】
一般財団法人 素形材センター 企画部
e-mail:kensyu@sokeizai.or.jp

∞∞

Ａ-5. オンライン素形材技術セミナー「役に立つ！！鋳鉄品の品質管理と品質保証」
—品質保証の強化につながる、非破壊試験と評価の技術動向—

昨今、品質保証はものづくり企業にとって大きなテーマです。鋳鉄分野でも、製品の複雑形状化、あるいは顧客への提案力強化の要請などを背景に、実体での品質保証が要求される時代となっています。同時に、原材料の高騰やカーボンニュートラルが叫ばれる中、省エネや環境保全の観点からも「無駄なく、無理なく、より良い製品を継続して提供する」ための品質管理・品質保証力の一層の向上が求められています。これには、品質管理・品質保証の本来の意義への理解深化、ならびに従来の破壊試験（供試材による材質評価、切断試験による内部の健全性など）に加えて非破壊試験による評価技術の活用が不可欠となります。
そこで本セミナーでは、各分野を熟知した講師陣が品質管理/保証の基本と、種々の非破壊試験の原理と活用方法について解説します。各講義終了後には、講師から受講生への質問も含む双方向質疑応答の時間を確保することにより、理解度をより深めていただける企画となっています。皆様の受講をぜひお勧めします！

■日時　6月29日（木）9:25～17:00　オンラインセミナー（Cisco Webeを使用）
■プログラム
コーディネーター　(有)日下レアメタル研究所　鹿毛秀彦　氏

＜１＞品質管理・品質保証の基本的考え方
①品質保証における統計的品質管理の意義
(有)日下レアメタル研究所　鹿毛秀彦　氏
②工程内品質管理の項目と管理・評価の実際
元岩手大学鋳造技術センター　山田　聡　氏

＜２＞「きず」の評価基準＝鋳鉄品における破壊靭性の観点から
北海道大学　野口　徹　氏

＜３＞材質の評価（特性との関係）
①黒鉛形状と機械的性質の評価
(有)日下レアメタル研究所　鹿毛秀彦　氏
②鋳鉄品基地組織の評価
旭川工業高等専門学校　堀川紀孝　氏

＜４＞「きず」の検出と評価
①表面「きず」

電子磁気工業(株)　岩原昌希　氏
②内部「きず」
・放射線透過試験（X 線 CT）による検出と評価
東芝 IT コントロールシステム(株)　富澤雅美　氏
・超音波探傷試験（UT）による検出と評価
東芝検査ソリューションズ(株)　坂代一郎　氏

■詳しい内容やお申込みは、こちらをご覧ください。
https://www.sokeizai.or.jp/files/libs/1461/202304200941424482.pdf

【問合せ先】
一般財団法人 素形材センター 企画部
e-mail:kensyu@sokeizai.or.jp

※※※

因が渦巻く中で「ものづくり大国」日本の製造業は厳しい状況が続いています。特に半導体不足が多くの製造業に影響を与えている昨今ですが、一時の半導体不況から脱却し、再び光が射してきた状況かと思います。このような状況のもと、産業界で活躍する人材を送り出す立場の大学や高専などの機械・精密工学関連の多くの学科では、産業界の要請もあり情報技術教育の時間が増加している傾向にあります。その結果、実際の「もの」に触れる精密加工、MEMS に代表される微細加工やその実習が十分に行えないことは課題の一つになっています。日本の製造業を支える技術者を育てていくには、これらの技術を肌で体験する機会が重要と考え、人材育成の観点から、「精密工学からものづくりを考える」ということで、本講習会を企画いたしました。本講習会は、微細加工技術としての MEMS 技術から精密加工によるミリメータサイズの精密機器についての、最先端についての知見を高めていただける情報が満載です。さらに、かわさき新産業創造センターの NANOBIC オープンラボ見学会を取り入れ、最先端の MEMS 製造施設を体験いただける機会を設けました。多くの方のご参加をお待ちしております。

◆日　時：2023 年 7 月 21 日（金）10:00～17:30
◆会　場：かわさき新産業創造センタ（KBIC）AIRBIC 会議室
◆定　員：60 名
◆参加費：会員（賛助会員および協賛団体会員を含む）22,000 円
　　学生会員 2,000 円，非会員 36,000 円，学生非会員 7,000 円
◆申込締切：2023 年 7 月 14 日（金）

■申込方法・詳細：下記 URL をご覧下さい。
https://www.jspe.or.jp/wp/wp-content/uploads/course/431.pdf

∞∞∞

∞∞∞

◆会　場：オンライン（Microsoft Teams ウェビナー）全講座で行います。
　　対面（京都経済センター）基礎講座、実用講座のみとなります。
◆申込締切：粉末冶金入門講座 1～2　2023 年 6 月 2 日(金)
　　粉末冶金入門講座 3～4　2023 年 6 月 30 日(金)
　　粉末冶金基礎講座，粉末冶金実用講座　2023 年 11 月 14 日(火)

■詳細、申込方法：下記 URL をご覧下さい。
https://www.jspm.or.jp/application/files/4416/8240/2998/2023_Kozaprgram.pdf

∞∞

C-5. 第 429 回講習会「熟練者の技能伝承のデジタル化 ～最先端技術から応用事例まで～」
【公益社団法人精密工学会】

デジタル化に伴う自動化や効率化の技術は近年目覚ましい発展を成し遂げています。一方、これまで属人的に蓄積されてきた熟練技能者の経験やノウハウは日本のモノづくりにおける強みでしたが、人口減少の現代において、技能やノウハウの伝承は、生産性や品質の向上、人材育成の短期間化における喫緊の課題となっています。本講習会では、アイトラッキングやデジタル・トリプレットに代表される最先端のデジタル技術を活用した技能伝承に着目し、技能の形式知化や技能習得支援、人材育成等におけるデジタル化やデジタルツールの利活用について最先端研究から応用事例、ものづくり現場での実例についてご紹介頂きます。技能伝承の課題解決やものづくりにおける最先端のデジタル化実例として、有益な情報になりましたら幸いです。皆様のお申し込みをお待ちしております。

◆日　時：2023 年 5 月 16 日(火)～6 月 2 日(金)
◆会　場：Box というクラウドサービスを用いてオンライン開催いたします。
◆定　員：制限なし
◆参加費：会員（賛助会員および協賛団体会員を含む）22,000 円
　　学生会員 2,000 円，非会員 36,000 円，学生非会員 7,000 円
◆申込締切：2023 年 5 月 30 日(火)

■申込方法・詳細：下記 URL をご覧下さい。
https://www.jspe.or.jp/wp/wp-content/uploads/course/429.pdf

※※※

∞∞∞

■「メルマガ素形材」は、基本、毎月２回程度で発行致します。
　次回をお楽しみに！
■「素形材業界関連―募集・トピックス等」に掲載ご希望の方は、
「１.件名　２.主催者名　３.概要　４.HP リンク先」
　を記載の上、mail@sokeizai.or.jp までお送り下さい。
■登録内容の変更、配信停止希望はこちら(お問い合わせフォーム)からご連絡下さい。
　https://www.sokeizai.or.jp/pages/5/
■お問合わせ、ご意見、ご感想、また掲載内容のご要望はこちらからご連絡下さい。
　gyoumu@sokeizai.or.jp
■メルマガ 素形材は、今回で第３９８号となります。メルマガ素形材は“利用しやすい素形材情報”を目指して発信しています。より多くの方にご覧いただくことで内容の充実を図りたいと思っています。
読者の皆様のご意見、ご感想はもちろんのこと、ご関係の方々を当センター事務局にご紹介・ご連絡下さい。
****
■発行元：〒105-0011　東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 3 階 301 号室
一般財団法人 素形材センター
TEL：03-3434-3907　FAX：03-3434-3698　http://sokeizai.or.jp/
****
※ドメイン変更による不着メールが多くなっております。ご所属機関のドメインが変わられた際には必ずお知らせくださいますようお願い致します。